

2020.12.3

日 時	令和2年12月3日（金） 13時30分～15時30分		
場 所	社総合庁舎本館1階入札室		
出 席 者	グループ員		5名
	県民局		2名
資 料	・有機野菜の販売促進—仕組みのイメージ		
議 事 内 容	<p>◆ 前回議事録の確認        前回出席数が少なかったことから、前回協議内容の確認と今回出席者への周知の目的で前回議事内容が報告された。</p> <p>◆ 有機食材の直接販売ルート</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料に基づき、農家⇒消費者への野菜の直接販売について、典型的な3個の仕組みが説明された。</li> <li>・ 農家直送無農薬野菜マルシェは、Facebookを利用した緩い結びつきの仕組みであり、参入・退出は容易であるが、裏腹に、農家間の“無農薬”のレベル合わせ、一時に同種野菜の過剰な集中出品の防止(売れ残り防止)策、言葉を換えれば、計画的な栽培・販売計画等の管理面に抜け落ちるきらいがある。</li> <li>・ 何れにしても、グループとしての取り組みの目的は①北播磨地区での有機栽培の取り組みをPR、②有機野菜の販売促進である。二つともなかなか難しいテーマであるので、更に継続的に協議を進め、時間をかけてブラッシュアップしていく。</li> <li>・ 有機栽培を志向している農家の情報を収集して、束ねることが求められる。行政側が何か情報を持っているかどうか調査する必要もあろう。例えば、多可町の産業振興課、但し、他の市町村では“何も無い”可能性もある。</li> <li>・ 行政サイドの協力が得られれば、北播磨全体での活動に発展させる可能性が出てくる。</li> </ul> <p>◆ 研修会予定        2021/3/5(金) 定員30名、社総合庁舎で予定。案内状は1月に発信。        ① 保田先生 有機農業の理念と栽培方法        ② 西村先生 安田ぼかしを利用した有機栽培実践        取合えず、先生方に提案</p>		
次 回 予 定	<p>【次回】 1月14日（木）13時30分～15時30分        社総合庁舎本館1階 入札室</p> <p>【予定内容】①研修会予定詳細、②有機食材の栽培・販売、③他</p>		